



5/30 4年ぶりに開催しました! ごみのポイ捨て防止公開パトロール



毎年5月30日は語呂合わせで「ごみゼロの日」となっております。それに伴い「ごみのポイ捨て防止公開パトロール」が新型コロナウイルスの流行以来4年ぶりに行われました。今年は、空き瓶、たばこの吸い殻等のポイ捨て禁止とあわせ、ごみの減量化に向けた取組と、問題となっている資源ゴミの抜き取り防止について市民の皆さまに広く知っていただくためチラシ配布を行いました。

5/31 子ども一人ひとりに応じた支援 宜野湾市特別支援教育・就学情報説明会



社会福祉センターにおいて宜野湾市特別支援教育・就学情報交換会が開催され、市内幼稚園・保育園等で支援を受けていたり、小学校で特別支援を考えているお子さんの保護者47名が参加しました。毎年5月頃に児童発達支援事業所愛育園が主となり、市教育委員会の協力を得て実施をしています。お子さんの就学を控えている保護者を対象に、市内の特別支援教育の情報を届け、意見交換をする場として開催されています。

5/31 女子ソフトボール宜野湾・真志喜合同チーム大躍進 春季大会優勝!県選抜ベスト16!



女子ソフトボール(宜野湾中・真志喜合同チーム)の選手の皆さんが市役所を訪れ、4月に読谷村で開催された「第56回女子春季中学生ソフトボール大会」において優勝を収めたことを報告しました。主将で、選抜メンバーにも選ばれている中原亜莉寿さんは「次の試合となる中体連中頭地区大会も勝ち抜き、九州、全国大会へと勝ち進んでいけるよう頑張ります」と意気込みを語りました。

6/5 「水道水 安心・安全 これからも」 毎年6月1日～7日は水道週間です



毎年6月1日～7日の水道週間は、水道の仕組みや水道事業の現状を広く理解していただくことを目的としています。市上下水道局では水道週間PRとして「上下水道局からのお知らせ入りポケットティッシュ」を市役所正面玄関前にて配布しました。島袋清松局長は「水道週間に機に皆さまに関心をもっていただき、今後の水道事業運営の推進にご協力を賜りたいと思います」と水道週間をPRしました。

4/26 誰もが幸せに生きる権利を目指す 沖縄県人権擁護委員協議会 定期総会



北中城村中央公民館にて開催された令和5年度沖縄県人権擁護委員協議会 定期総会にて、宜野湾市から3名の人権擁護委員が表彰されました。富川盛光さんと安村美代子さんが那覇地方方法務局長表彰を、崎原美智子さんが沖縄県人権擁護委員連合会長表彰を受賞しました。受賞者を代表して安村美代子さんは「誰もが幸せに生きる権利を目指して、学校・地域と連携し受賞者一同頑張っ参りたい」と話しました。

5/15 宜野湾市から世界の大舞台にはばたく バトントワーリング世界大会出場!



Tida Batonteam Okinawa (ティダバトンチームオキナワ)に所属する武田真愛さんと関係者の方が市役所を訪れ、3月に静岡県で開催された「2023年IBTF世界バトントワーリング選手権大会 日本代表選考会」において、日本代表に選出されたことを報告しました。武田さんは「世界大会では場の雰囲気にもまれずいつも通りの演技ができるよう頑張ります」と抱負を語りました。

5/1 皆さまの温かいご協力をよろしくお願ひします 毎年5月は赤十字社資募集増強運動月間



運動月間開始に伴い、5/1(月)市役所にて「宜野湾市赤十字社資(活動資金)募集増強運動出発式」が行われました。社資は、社員の皆さまからいただく会費「社費」と、広く皆さまからお寄せいただく「寄附金」から成り立っています。宜野湾市赤十字奉仕団の宮城勝子委員長は「赤十字の精神に基づき、互いに力を合わせて奉仕活動を行ってまいります」と決意表明を行いました。

5/15 プロの夢を追いかけ続けた努力の日々 総合格闘技「修斗」プロデビュー報告



キックボクシングジムドロップ所属の知名昂海選手と、父親でマネージャー兼トレーナーを務める知名亮哉さんが市役所を訪れ、総合格闘技「修斗」において県内最年少となる16歳でプロ格闘家になったことを報告しました。知名選手は「総合格闘技は、技の種類が多くずっと新しいことに挑戦できるのが魅力です。サポートしてくれた人たちに恩返しができるように頑張りたいです」と語りました。

沖縄平和祈念像「原型」復活プロジェクト クラウドファンディングを実施します!!

沖縄平和祈念像原型は、沖縄の偉大な芸術家(故)山田真山画伯が、全戦没者の追悼と世界平和を願い、晩年、18年の歳月を捧げ制作されました。原型は昭和50年の完成から約50年が経過し、ひび割れや剥落があり、劣化が進んでおります。

本プロジェクトは、この原型を修復し公開することにより、宜野湾市普天間から平和を願い、世界へ発信します。

原型の修復には多額の費用を要するため、修復費用の一部をクラウドファンディング*によって全国の皆さまから寄附を募りますので、ご寄附いただけましたら幸いです。

*インターネットを通して、思いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募るしくみ。

クラウドファンディングの受付期間

令和5年 6月16日(金)～9月14日(木)

プロジェクト期間中(令和8年度まで予定)に寄附された額の合計が、5万円以上の方には、原型展示棟の奉名板に名前を表示することができます!

寄附の方法などは、宜野湾市ホームページまたは、下記までお問い合わせください。

問い合わせ 企画政策課 ☎893-4461(直通)



▲プロジェクト概要等はこちらのサイトからご覧いただけます

昨年度の寄附実績額 1,321,000円(71件) ご支援ありがとうございました。



沖縄平和祈念像原型

5/23 子どもたちに支援の輪を広げる 宜野湾市育英会より感謝状贈呈式



宜野湾市消防本部2階講堂にて、令和5年度第1回宜野湾市育英会総会が行われ、沖縄県設備設計事務所協会に感謝状の贈呈が行われました。松川会長は「育英会は、宜野湾市の人材育成に欠かすことのできない大変重要な仕組みとなっております。これから子どもたちが様々なことにチャレンジをしていくと思いますが、我々はその応援のためにしっかりと励んで参りたいと思います」とあいさつしました。

5/23 ありのままの自分を大切に LGBTQ 講演会



普天間中学校にて、LGBTQの子を持つ親の会代表のAIMIさんと、県内外でタレント活動を行うロビンソワさんを招いての「LGBTQ講演会」が開催されました。AIMIさんは、本人たちがありのままの自分でいられるために、周囲が受け入れ、カミングアウトしやすい環境を作ることが大切と語ります。ロビンソワさんは「自分に合った環境やコミュニティは必ずある。自分らしさを表に出して、自分らしくいられる場所を探してほしい」と話しました。